

# 目黒労協 2019秋季年末闘争ニュース

No. 19-12 2019年11月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://home.g01.itscom.net/union/>

メール [union@r05.itscom.net](mailto:union@r05.itscom.net)

## 新「最賃額」の徹底をはかれ！ 東京 1,013 円/時給の周知を宣伝！

今年の最低賃金が、10月1日より引き上げ適用がされたことに伴い、10月4日の夕方、中目黒駅前にて「最賃引き上げ」周知のための宣伝行動をおこない、地域の労組より15名が参加しました。全国の最低賃金は平均27円アップ(平均時給901円)の答申(東京は28円アップの1,013円)となっており、東京都と神奈川県で初めて時給1,000円を超えています。しかし、最低額は鹿児島など九州や、東北地方など15の県で790円にとどまっており、全国一律の最低賃金制度(\*現行は地域別最賃制度)の実現が、強く求められています。一刻も早く「時給1,500円」もあわせて、取り組みを継続していきたいと思えます。



中目黒駅前、500枚のチラシ入りティッシュも全て配布しました

# 地域での共同の取り組み

## 「第8回わくわく子どもまつり」に参加して

9月29日(日)、目黒地域恒例のわくわく子どもまつりが行われました。朝の準備段階では、曇りで過ごしやすい天気でしたが、昼前には晴天になり、暑いくらいでの開催となりました。目黒労協では、例年通り科学実験の一環で、『空気砲』で参加しました。大型の段ボールでの空気砲、2つで実演をしました。また、



例年通り、子供たちが遊ぶためのペットボトルで製作した、ミニ空気砲を配布しました。

ご参加されていた子供たちは、ミニ空気砲に興味を持ち、友達と一緒に遊んだり、大変楽しそうでした。大型の段ボールでの空気砲には、子供をはじめ親御さんも一緒に、空気砲のスモークが出ていくところに驚きながらも楽しんでいました。

今年は、大東通信機労組の若手4人で参加。

普段の職場では体験できない環境で、子どもたちを相手に大奮闘。小さい子供たちが、目をきらきら輝かせながら実験に見入ったり、興味深く手に取る姿は新鮮でした。来年も、ぜひみんなで参加したいと思います。(大東通信機労組/通信員)

## 渋谷共同法律事務所・市民講座

10月26日(土)、渋谷共同法律事務所・目黒労協・土建目黒支部などの共催で、『第3回 市民講座』が開催され、約20人の組合員・区民の皆さんが参加しました。これまでのテーマは『相続問題』でしたが、今回は『事業継承』としました。

経営を、後継者にスムーズに引き継ぐために、「知っておけば損しない、最近新しくできた事業継承の法律や税制」について、吉田弁護士(渋谷共同法律事務所)と青野税理士(世田谷税経センター)より、お話をいただきました。



今回は特に、土建目黒支部や目黒民商の皆さんが対象の内容でしたが、次回は『働き方』や『平和』『原発』問題など、幅広いテーマにも取り組んでいきたいと考えています。次回の市民講座には、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。(土建目黒支部/通信員)

めぐろ  
労働講座

12月12日(木)午後6時30分～ 中目黒住区センター

講師:笹山尚人弁護士(東京法律事務所) ※詳細はチラシをご参照下さい

# 友好団体の大会に参加しました

## 年金者組合目黒支部



9月28日(土)午後、八雲住区センターで年金者組合目黒支部の第31回定期大会が開かれました。司会の矢口さんの挨拶で始まり大会議長選出、松本支部長の挨拶があり、その中でこの一年間で亡くなられた4名の組合員に黙祷しました。

来賓に年金者組合都本部から副委員長が来られて定額年金の要求では、財源は十分あり、そして分かりやすい説明がされました。労協は副議長が出席し、連帯の挨拶をしました。

35名ほどが出席し、現役時代には労働組合の役員をされていた方も多く、更に年金者組合で活発に活動していることがうかがえました。議事終了後は、懇親会などで交流し午後4時過ぎには閉会とのことです。(労協/副議長)

## 目黒区労連定期大会

10月19日(土)、区労連大会が開催され7組合13人(委任状含む)が出席し、討論や交流がされました。代議員からは「委託反対だけでなく、委託労働者との交流も必要。」「保育園の職場はサービス残業、欠員不補充で、ブラック。」「教員の平均勤務時間は11時間53分で、超多忙。」「白タクがライドシェアと称して合法化されようとしている。安全性や公共性に問題あり。」「都が卸売市場条例改定を目論んでいる。規制緩和をすすめ、大企業有利のルールなき物流センターになってしまう。」と発言がありました。(目黒区職労/通信員)



## JAL は年内解決を!

10月29日、毎月恒例のJAL争議解決を求める都内主要六駅宣伝行動、品川駅港南口行動に参加。一月には解雇10年目を迎えることとなります。是非年内解決を、と城南各労組、争議団やJAL地上職労組などから訴えが続きました。(目黒区職労/通信員)

